


支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・ 落合愼悟)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費(資料購入費)・事務費・事務所費・人件費		
内容	日本教育新聞購読料		
年月日	R ⁵ 年 1月 6日～	年 月 日	金額 2,750 円

目的	県政社会情勢に関する情報収集
使 途	1月分購読料
政務活動・ 県政との 関連性	県政等の情報を収集し、静岡県教育政策に活用する。

《領収書貼付枠》

					
年 月 日	記号	お支払い金額	お預かり金額	差し引き残高	備 考
3	05-01-06 BF	*2,750	SMBC(ニホンキョウイ)		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

案分の理由 全て政務活動に使用	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	2,750円	100%	2,750円

整理番号	2-3-1-2
------	---------

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・落合慎悟)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費 (資料購入費) 事務費・事務所費・人件費		
内容	しんぶん赤旗 日曜版 購読料 R4年度分		
年月日	R5年 1月 5日～	年 月 日	金額 2,790 円

目的	県政社会情勢に関する情報収集
使途	1~3月分購読料
政務活動・ 県政との 関連性	県政等の情報を収集し、庶民的政策等の情報を静岡県 of 県民政策に活用する。

《領収書貼付枠》

$11,160 \text{ 円} \times 3 / 12 \text{ 月} = 2,790 \text{ 円}$

落合 慎悟

新聞・雑誌名 「しんぶん赤旗」日曜版 * 部数 12 金額 11,160

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

11,160 円

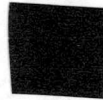
2023年1月~2023年12月

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

*印は税率8%

領収日

扱者



案分の理由 全て政務活動に使用	領収書金額 (a)	案分率 (b)	政務活動費支出額 (a×b)
	2,790円	100%	2,790円

支出証拠書

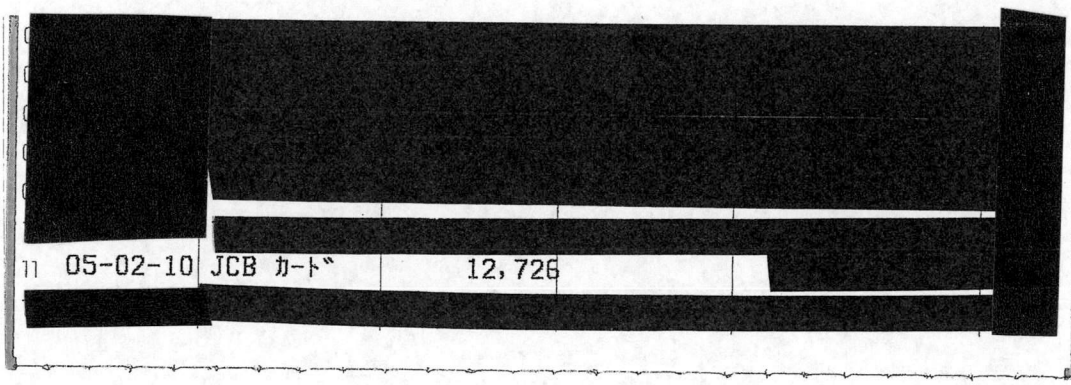
(会派名・議員氏名 自民改革会議・落合慎悟)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要諫情等活動費・会議費・資料作成費 (資料購入費) 事務費・事務所費・人件費		
内容	日経新聞電子版+産業新聞ビューアー 購読料		
年月日	R ⁵ 年 2月 10日～	年 月 日	金額 7,427 円

目的	県政社会情勢に関する情報収集
使途	1月分購読料
政務活動・ 県政との 関連性	県政等の情報を収集し、庶民的政策等の情報を静岡県 of 県民政策に活用する。

《領収書貼付枠》

日経新聞 (宅配+電子版+日経産業新聞ビューアー)
JCBカード支払い 日経ID決済 1/1 月額7,427円



案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動に使用	7,427円	/	7,427円
		100%	

ご利用ありがとうございます。ご利用明細を案内しますのでご確認ください。*お支払いは毎月10日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に指定のお支払い口座より自動振替となります。ご入金の前日(金融機関営業日)までにお願いします。口座未設定の場合は、カード発行会社までご連絡ください。*お支払い合計金額がマイナスになった場合は、指定のお支払い口座にお振り込みします。

2023年 1月25日

カード名称	ANA JCBワイド
カード番号(一部非表示)	

金融機関名	
支店名	
口座番号(一部非表示)	
口座名義	オチアイ

今回のお支払日	今回のお支払金額合計
2023年 2月10日(金)	12,726 円

2-3-1-3

2023年 1月15日 現在

ANAマイル自動移行コース(10マイル)

当月獲得	ご使用ポイント	累計ポイント	次回失効予定日とポイント数
内ボーナスポイント	内ボーナスポイント	内ボーナスポイント	内ボーナスポイント
12 0	-13 0	12	02026/02/15 12 0

- ボーナスポイントはANAマイレージへ自動移行されないため、お客様ご自身でANAマイレージやOki Doki商品への交換手続きをお願いします。
- ボーナスポイントは、Oki Dokiポイント1ポイント=ANAマイレージ3マイルとして移行が可能です。(500ポイント以上1ポイント単位で交換可能)
- 本年スターメンバーズ集計金額1万円。50万達成で翌年はスターβ、100万達成でスターα、300万達成でロイヤルαです。

ご利用日	ご利用先など	ご利用金額(円)	支払区分	今回回数	お支払金額(円)	摘要
	ANA JCBワイド		落合	慎悟	様	
《ショッピング取組(国内)》						
2023/1/1	1日経ID決済	4900	1回		4900	
2023/1/1	1日経ID決済	1527	1回		1527	
2023/1/1	1日経ID決済	1000	1回		1000	
◆お支払小計					12726	
◆◆今回のお支払金額総合計					12726	

●支払区分:1回=ショッピング1回払い、2回=ショッピング2回払い、※1=ボーナス1回払い、リサ=ショッピングリサ払い、3~24=ショッピング分割払いの回数、S1=ショッピングスカッ払い、C1=キャッシングリサ払い、C1=キャッシング1回払い、海C=海外キャッシング1回払い ●今回回数:何回目のお支払いかを表す ●法人カードの下4桁は「1***」と表示され、実際のカード番号とは異なります

整理番号	2-3-1-4
------	---------

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・落合慎悟)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	水素エネルギー産業調査、東京オートサロン2023、トヨタ水素エンジン車視察		
年月日	令和5年1月14日～令和 年 月 日	金額	17,260円

目的	脱炭素社会の担い手、水素エネルギー産業について、水素燃料エンジンの可能性を調査する。		
使途	会場入場料、交通費		
政務活動・ 県政との 関連性	静岡県の脱炭素社会を目指し、県内企業の水素エネルギー開発や自動車製造関連産業育成のための調査研究。		
《領収書貼付枠》			
入場券購入費	三栄チケットサービス	3,000円	(運送費は、充当しない)
交通費	JR 藤枝駅～幕張駅往復・新幹線指定片道料金	11,200円	帰り時間未定のため
	JR 東京駅から静岡駅新幹線グリーン車料金	5,330円	大混雑したためグリーン使用
	指定料金差額分	-2,270円	
	交通費合計	14,260円	
	合計	17,260円	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
すべて政務活動に使用	17,260円	100%	17,260円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

三栄チケットサービス

領収書/税金の請求書 #106894
2023/01/14

お客様


慎悟 落合 様

支払方法

期限 ()

配送方法

システム手数料

アイテム	価格	数量	アイテム合計
 TOKYO AUTO SALON 2023 一般入場券1/14 (土) 電子チケット	¥3,000	1	¥3,000
		小計	¥3,000
		× 運送	¥110
		合計 (JPY)	¥3,110
		支払総額	¥3,110

ありがとうございます！

三栄チケットサービス
東京都千代田区一番町4-6 一番町中央ビル2F
ticketservice@san-ei-corp.co.jp
ticket.san-ei-corp.co.jp

駅-No 51201190 領収書-No 79
窓口-No 2
領 収 書

様

金額 ￥11,200円
「消費税等込み」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

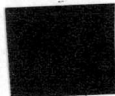
2023年 1月14日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

藤枝駅

現金出納社員



駅-No 440101 領収書-No 145
窓口-No 18
領 収 書

様

金額 ￥5,330円
「消費税等込み」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2023年 1月14日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

東京駅

現金出納社員



県外調査概要書

令和5年1月16日

会派名 自民改革会議

議員氏名 落合慎悟

<p>目的</p>	<p>脱炭素社会実現のため、水素エネルギー開発状況、トヨタ自動車が進める水素エンジン自動車を調査する。 静岡県内の水素関連産業育成を支援する。</p>
<p>年月日</p>	<p>令和5年1月14日</p>
<p>場所</p>	<p>千葉県幕張メッセ 東京オートサロン 2023 会場</p>
<p>内容</p>	<p>1 行程 1/14 10:11 藤枝駅出発 10:41 新幹線静岡駅発 12:39 幕張着 13:00～ 幕張メッセにて視察 16:11 幕張 出発 18:31 藤枝駅到着</p> <p>2 応対者 会場内説明者</p> <p>3 聴取内容</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="400 1653 692 1873"> </div> <div data-bbox="716 1657 999 1873"> </div> <div data-bbox="1024 1657 1313 1873"> </div> </div> <p>3日間で30万人が参加した。スズキのコーナー 日産自動車の提言</p>

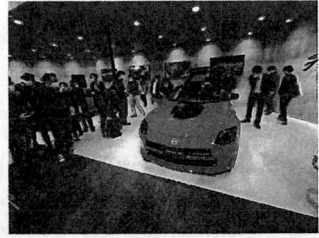
内 容



スバルのコーナー



キャンピングカー展示



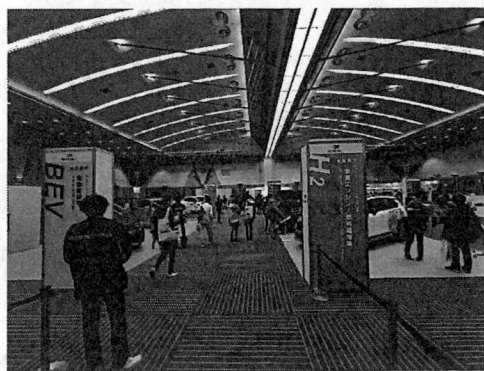
スポーツカーも展示された。



トヨタ自動車の30年前の車に水素エンジンを載せることができる。

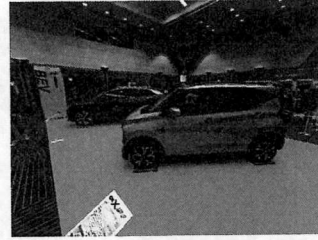
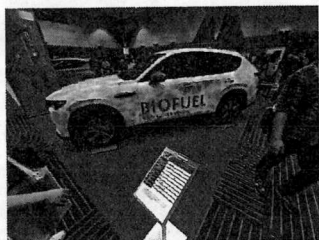


会場でトヨタ自動車社長の豊田章男社長は水素エンジンにかかる思いを語った。



別館には水素エンジン自動車と電気自動車の専門コーナーがあり、各自動車メーカーの趣向を凝らした展示があった。

様式第2号



マツダのディーゼル車

三菱自動車のプラグインハイブリットと軽のEX車

4 県政への反映

静岡県の主要産業は自動車産業である。

自動車のエンジンが電気モーターになると、部品点数が大きく減少する。当然いなくなる企業が多く発生し、静岡県産業界は大きな打撃を受ける。

菊川市にフジゼオックスと日本パーカーライジングという会社があるトヨタ自動車のエンジンを作っている会社だ。

2年前、エンジンの開発を中止する方針があった。非常に困惑したが、昨年再開が決定した。トヨタ自動車の社長の熱い思いを感じた。

ぜひ、水素エンジンを開発し、静岡県の自動車産業を守ってほしいと思っている。

今回の視察で豊田章男社長の強い決意を聞き、自動車産業の調査をこれからも続け、支援をしていく予定だ。

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・落合慎悟)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	山梨県企業局 米倉山電力貯蔵研究サイト調査		
年 月 日	令和 5年1月24日～令和5年1月26日	金 額	15,337 円

目 的	水素開発で先行している山梨県の水素エネルギー開発の実態と水素研究の取組み政策について調査する。		
使 途	交通費、宿泊費		
政務活動・ 県政との 関 連 性	・静岡県脱炭素社会を目指し、県内企業の水素エネルギー開発や水素関連産業育成のための調査研究。		
《領収書貼付枠》			
交通費	自家乗用車使用 燃料費 17,210	3,167 円	自宅～米倉山往復 220 km
	使用車両⑤トヨタベルファイヤー 220 km/リッターあたり 11 km		使用ガソリン約 20ℓ
	高速有料料金 ① 岡部～富沢本線	1,480 円	
	② 富士川本線～甲府昭和	1,030 円	
	③ 南アルプス～富士川本線	580 円	
	④ 富沢本線～岡部	1,480 円	
	合計	7,737 円	
宿泊費	スーパーホテル甲府昭和インター	7,600 円	
	山梨県は大雪予報発令で急遽前泊とした。甲府到着時は大雪となったが、翌日は晴れた。		
合計		15,337 円	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
すべて政務活動に使用		/	
	15,337 円	100%	15,337 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

ENEOS

納品書(領収書)

*****スタッフ確認事項*****
キャップ確認 カート返却
カギ返却 Adキャップ

2023年01月24日 16:47

売上
セゾン カート 貸付 様

提携カート
車両番号 実車番

0026-00
レギュラー P04

数量 17.21L *
単価 (184円) ￥3,167

合計 ￥3,167

(消費税10%対象 ￥3,167

内消費税等 ￥288)

クレジット支払

A000000031010

VISACREDIT

有効期限: XX/XX NC ICS

支払方法: 一括払い

承認番号: 0009043

現金でお買上げの場合は領収書にかえさせていただきます。

消費税額表示のない場合は消費税を請求書にて

ご請求いたします。

消費税には、地方消費税が含まれています。

ENEOSウイング関東第2支店

双葉SA(上り)SS

山梨県 甲斐市龍地2401

TEL:0551-28-3175 SS-019270

シートNo 2497-01

テ-No1579-1582

汎通番17-59048

004

2023/01/24

④

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 藤枝岡部

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

23年 1月25日 13時50分

車種 普通

通行料金 ￥1,480-

(別途)

—入口料金所— 富士本線

ETC 有効期限25年10月

会員番号 (支払 - 1回払い)

通行料金は、消費税率10%対象です。

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号203-00441320-00

③

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 富士川本線

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

23年 1月25日 12時04分

車種 普通

通行料金 ￥580-

(別途)

—入口料金所— 南アルプス

ETC 有効期限25年10月

会員番号 (支払 - 1回払い)

稲城・八王子西・相模原の各料金所は

ETC専用料金所です

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号204-01501158-00

②

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 甲府昭和

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

23年 1月24日 16時52分

車種 普通

通行料金 ￥1,030-

(別途)

—入口料金所— 富士川本線

ETC 有効期限25年10月

会員番号 (支払 - 1回払い)

稲城・八王子西・相模原の各料金所は

ETC専用料金所です

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号214-00291629-00

①

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 富士本線

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

23年 1月24日 16時00分

車種 普通

通行料金 ￥1,480-

(別途)

—入口料金所— 藤枝岡部

ETC 有効期限25年10月

会員番号 (支払 - 1回払い)

通行料金は、消費税率10%対象です。

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号204-01211528-00

2-2-1-5

落合慎悟 様

伝票番号 : 142151625

お名前	: おちあいしんご
金額	: 7,600 円
宿泊施設	: 天然温泉 甲州隠し湯 スーパーホテル甲府昭和インター
宿泊施設住所	: 山梨県中巨摩郡昭和町西条3787-1
チェックイン日	: 2023/01/24
チェックアウト日	: 2023/01/25
人数	: 大人1名様
予約番号	: RYa0fxyg3h
但し	: 宿泊代金としてクレジットカード決済
発行日	: 2023/02/05

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

〒158-0094 東京都世田谷区

楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

※入湯料は、含まれていません。

県外調査概要書

令和 5年1月26日

会派名 自民改革会議
 議員氏名 落合慎悟

目的	山梨県企業局が取り組んでいる水素エネルギー開発を調査する。 静岡県内の水素関連産業育成を支援する。
年月日	令和5年1月24日～25日
場所	山梨県米倉山太陽光発電所、電力貯蔵技術研究サイト
内容	<p>1 行程</p> <p>1/24 15:00 新東名藤枝岡部 IC 出発 ※天候の関係(雪)のため前泊。 17:00 甲府昭和 IC 着 宿舎 スーパーホテル甲府昭和インター 泊</p> <p>1/25 09:00 宿舎出発 09:50 米倉山太陽光発電所着 10:00～ 山梨県企業局職員から説明 11:30 米倉山 出発 11:45 南アルプス IC 14:00 藤枝岡部 IC 到着</p> <p>2 応対者</p> <p>山梨県産業労働部成長産業推進課長 行村真生 氏 山梨県企業局電気課新エネルギーシステム推進室長 宮崎和也 氏</p>

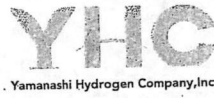


産業労働部
成長産業推進課



課長
行村 真生
Masaki YUKIMURA

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号
TEL. 055-223-1565
FAX. 055-223-1569
E-mail: yukimura-pw@pref.yamanashi.lg.jp



株式会社やまなし水素ジェンカンパニー

Yamanashi Hydrogen Company, Inc.

取締役 経営企画・管理部門長

みやざき

かずや

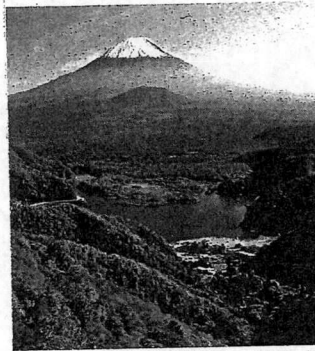
宮崎

和也

本社 〒400-1507 山梨県甲府市下向山町3216
山梨県企業局 〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1 055(234)5268
miyazaki-vri@pref.yamanashi.lg.jp



YHCは、山梨県企業局、東京電力ホールディングス㈱、東レ㈱のP2G事業の合弁会社です。



山梨県企業局
電気課
新エネルギーシステム推進室

室長


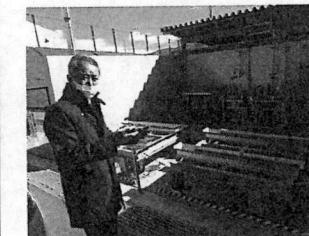

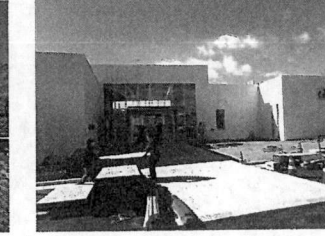
宮崎 和也

miyazaki-vri@pref.yamanashi.lg.jp

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号
TEL 055-234-5268 (内線5980)
FAX 055-223-5393
<https://www.pref.yamanashi.jp/kigyo/>

「精進山からの富士山」

県庁内の使用済みコピー用紙を100%使用した再生名刺です。

<p>内 容</p>	<p>3 聴取内容</p> 		
	<p>水素ガス製造研究施設</p> 	<p>入口に水素製造説明パネル</p> 	<p>水を電気分解させるタンク</p> 
	<p>電源装置 1基 500kw3台</p> 	<p>水素タンクと酸素タンク</p> 	<p>工程管理制御盤</p> 
	<p>水素吸蔵合金による貯蔵</p> 	<p>敷地内水素ステーション</p> 	<p>水素ステーション</p> 
	<p>外部の状況</p> 	<p>水素輸送ガードル充填機</p> 	<p>水素輸送ガードル</p> 
	<p>水素輸送タンクローリー</p>	<p>太陽光発電所</p>	<p>完成した研究開発ビレッジ</p>

山梨県企業局は昭和 32 年より、水力発電所を経営し、現在 27 か所運営し、太陽光発電所も 5 か所で事業をおこなっている。

年間売上額 40～50 億円、利益は毎年 10 億円も計上している。

電気職員は 50 人余抱えており、技術力の企業局である。

山梨県米倉山工業団地が売れなかったため、2012 年に企業局が、太陽光発電所を設備した。

2014 年には電力貯蔵技術研究サイトを開設し、水素研究を開始した。

2021 年より、大規模 P2G システム技術開発で水素の製造を開始した。

2022 年国内初の P2G 専門企業「やまなし hidroカンパニー」を設立し、P2G システムの売り込みを開始、福島県田村市のガラス工場、川越市のコンクリート工場などスーパーや工場にも導入が決まっている。

視察当日にはスペイン政府機関も視察に訪れていた。

これから水素をいかに安く製造できるかが課題であるが、近い将来、水素社会の訪れを感じた。

4 県政への反映

静岡県も昨年から山梨県と水素エネルギー開発や関連産業育成のための連携を開始している。水素部会も構成し、山梨県との連携も強くなっている。

県内でも、沼津市のバイオコーク技研が水素吸蔵合金の製造を開始することが決定、清水駅東口にエネオスが、太陽光発電所の電力を利用した水素製造を行うことも決定している。

今回の視察では、特に水素製造に関する知識を勉強した。

水の電気分解により、水素と酸素を取り出す仕組みが、現在の段階で 5 種類あり、東芝が開発したアルカリイオン水方式と、日立造船の水素だけを通すことができる東レが開発した化繊のシート幕による分離方式が実用化されている。

山梨県は日立方式を導入し、研究開発している。大型の東芝方式と違い水素製造装置の小型化が可能である。山梨県企業局は昨年からのシステムの売り込みを開始しており、コンクリート工場やガラス製造工場などに納入が決定している。

これから大いに成果を期待しているところであり、静岡県として、脱炭素社会の実現のために、山梨県とさらに連携を密にして、水素エネルギー開発産業を誘致や育成に大きく貢献していただきたい。

静岡県の経済産業発展のため、今後さらに水素関連を研究し、水素製造システム導入を提言していきたい。